



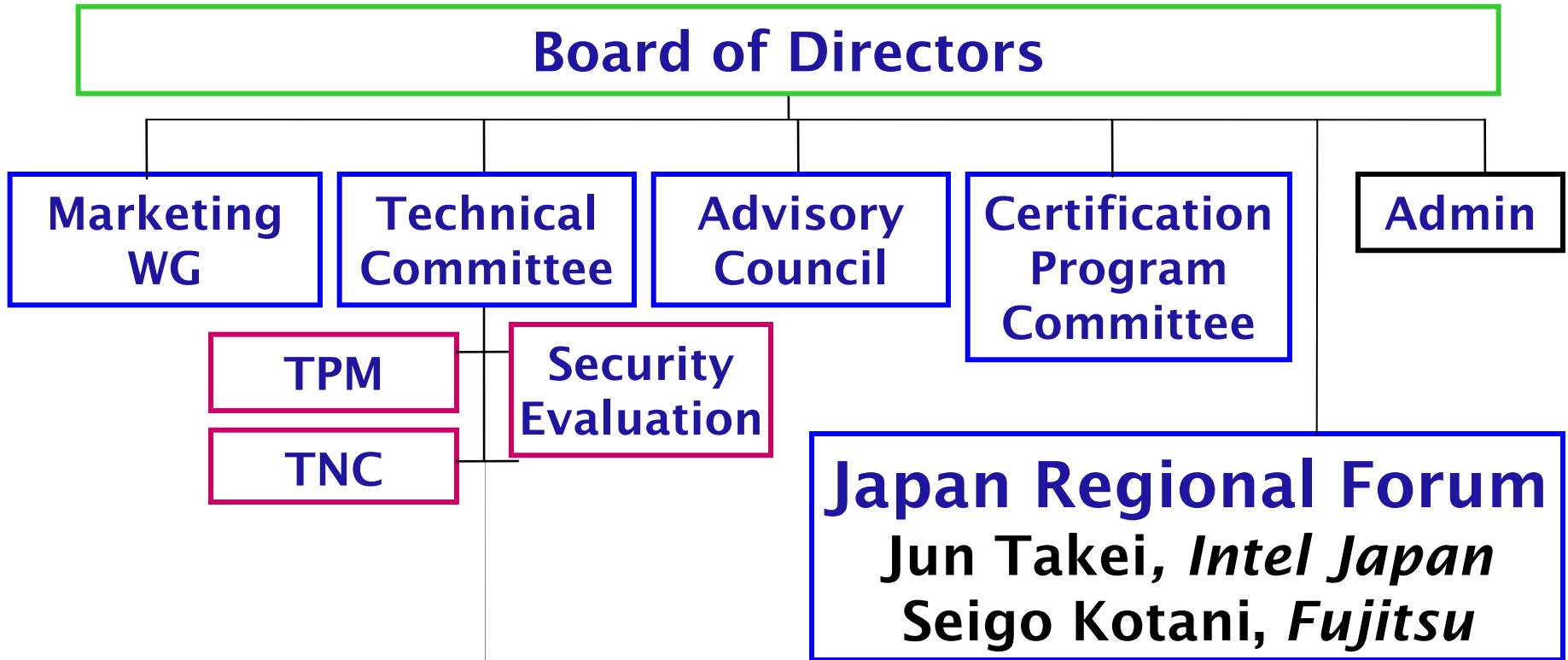
TCG/JRFの現状、課題、これから

小谷 誠剛

富士通米国研、TCG Board Member、JRF Co-Chair、HCWG Chair

2009年12月8日

JRF の TCG での位置付け



JRFは、TCG初の地域組織

JRF の目標、実践プラン

目標

- TCG技術を日本市場に展開、そしてそれを世界規模へ
- 日本政府、大学・学術機関、業界団体と連携し、TCG本体と双方向での情報交換・交流を盛んにする

実践プランと成果

- ✓ TCGの紹介機会増大、企画
- ✓ 常設デモ展示場（2009/6から）
- ✓ 公開ワークショップ（本日）



今後のプラン

JRFは、TCG初の地域組織として様々な成果を上げつつある

この成功事例を他の地域へ展開、応用

- 中国、韓国、インド、ロシア...

JRF の更なる発展に向けて

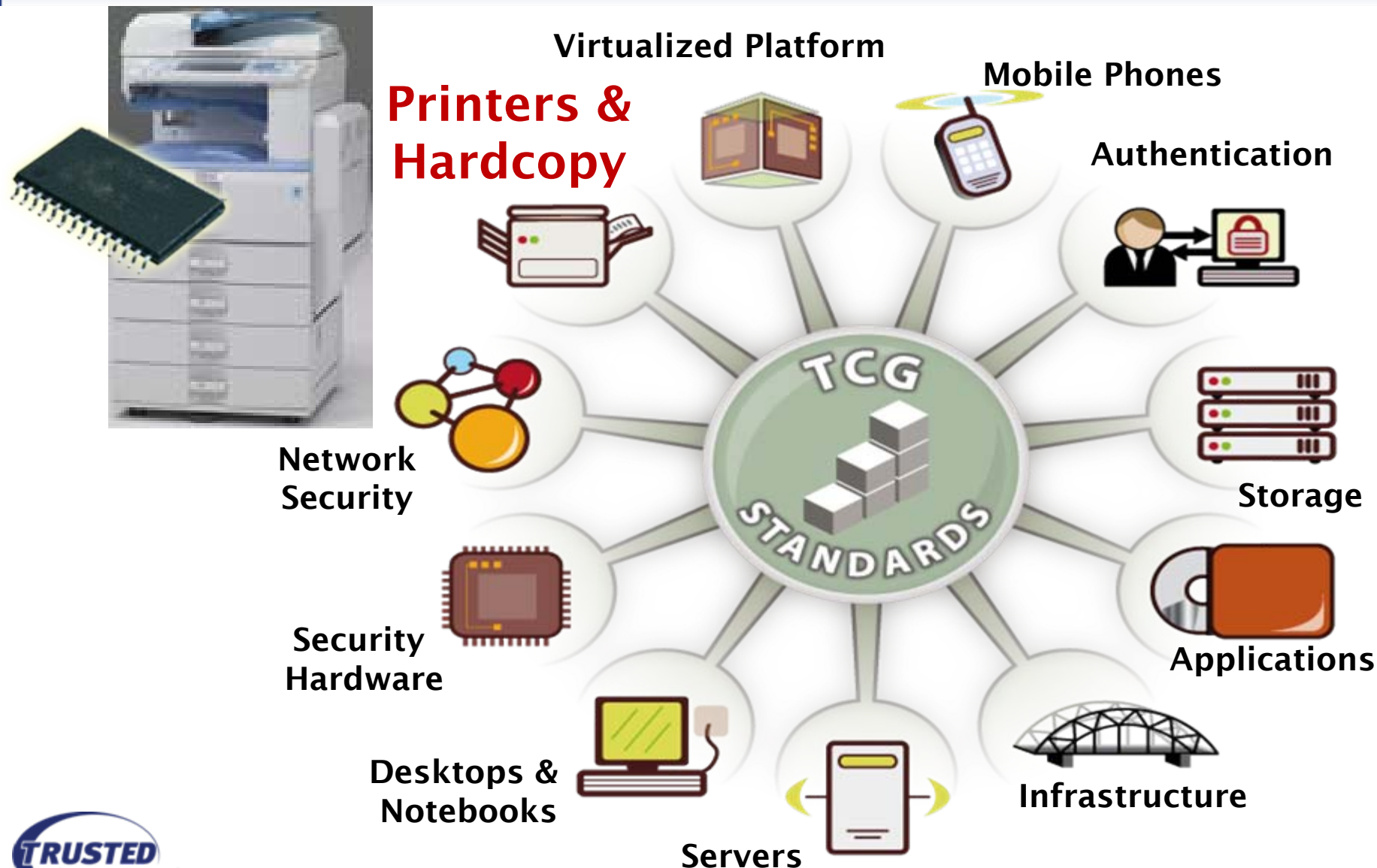
- TCGの世界戦略との連携拡大（国際相互運用統一規格化）
- 日本におけるTCG会員企業の支援、新規会員企業の獲得

一つの可能性:日本の得意技を生かした活動

->Hardcopy WGの再活性化活動との連携

- ネットワークプリンタ/スキャナ (HCD) にTCG技術 (TPM, TNC等) を生かす

TCGの対象スコープ、HCWGの位置付け



HCWG関連概要

IEEE、ISO15408、TCG、HCWGの状況、関係は？

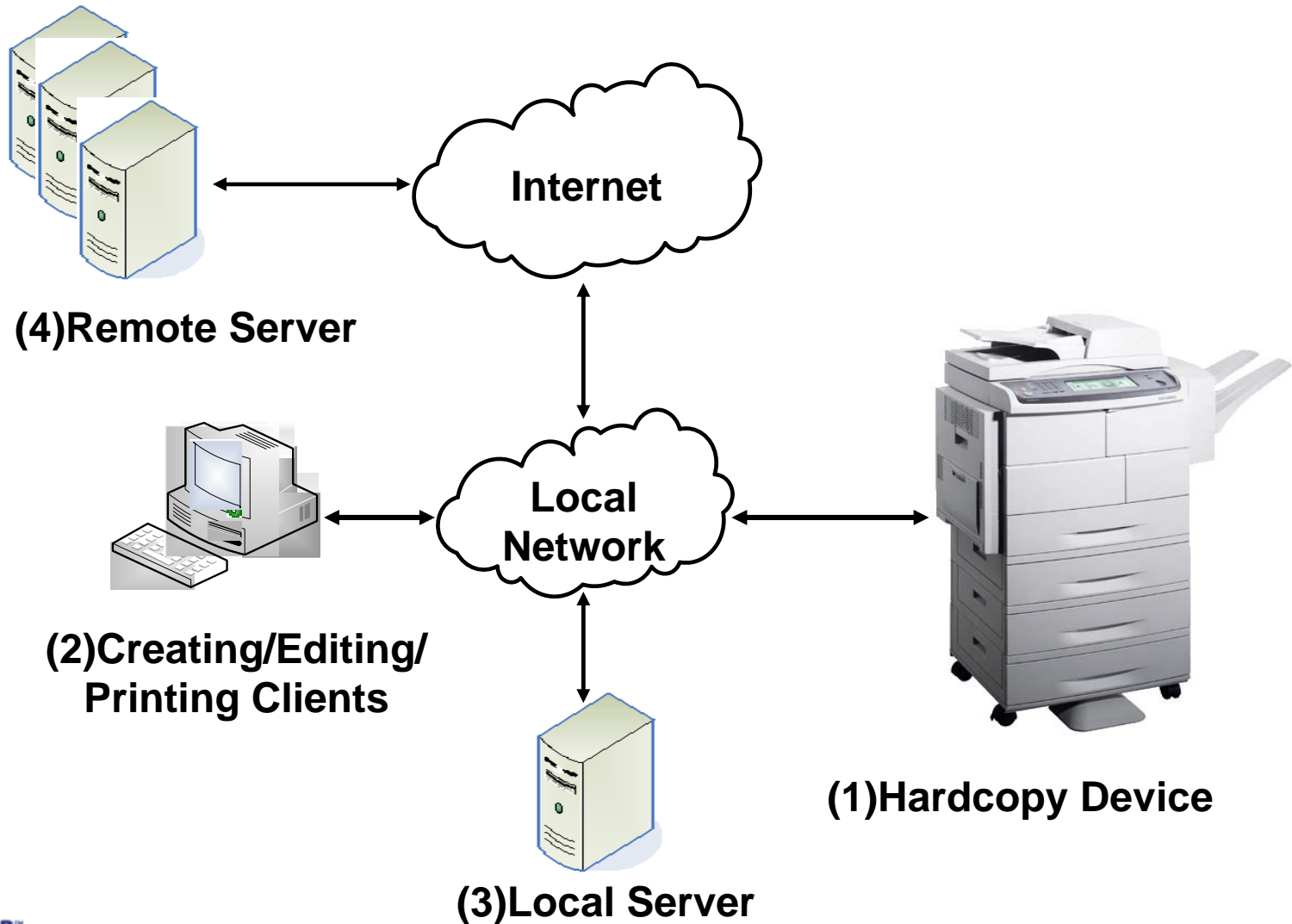
- IEEEがHCD機器向けPP (Protection Profile)策定完了(2009/1)
- ISO15408認証の政府調達要件化範囲がPCからHCDに拡大方向
- TCG技術はIEEE PP実現方式として最適 (国際標準(ISO, RFC)、低コスト) 実装
- HCWGは二年半ほど休眠、上記の流れを受け今春から再活性化活動開始し、BoD承認を経て今月から本格的活動予定

日本のプリンタ関連ベンダーにとってなぜ今がチャンスなのか？

- HCD産業は日本の独擅場、日本の官民協力体制で世界をリード可能
- TCGのLiaisonとなったIPAはISO15408に造詣が深く、連携活動が期待可
- HCDへのPP, TCG実装で具体的ビジネスメリットが期待できる

Hardcopy Device Ecosystem

再活性化活動で、下図の全体システム案を明確化、提示



本日はご参加頂き、誠にありがとうございました



今後ともよろしくお願い致します

“Trust” makes us happy.

【JRFサイト】 <http://www.trustedcomputinggroup.org/jp>

【お問い合わせ】 TCG-JRF代表

竹井淳（インテル株式会社）

小谷誠剛（株式会社富士通研究所）

TCG事務局

admin@trustedcomputinggroup.org（日本語可）